

MC6045

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

施工者様へのお願い

器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

安全に施工していただくために

⚠ 警 告

- この器具は一般屋内用壁面取付け照明器具です。床や天井に取付けたり、下記の使用環境、条件では使用しないでください。**感電・火災・落下の原因**となります。
 - ・周囲温度が 35℃以上の所
 - ・屋外の水のかかる所や、風呂場など湿気の多い(湿度 85% 以上)所
 - ・振動・衝撃の激しいところや、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
 - ・粉塵の多い所
- 器具の施工は取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、**火災・感電・落下の原因**となります。
- 器具を改造しないでください。**火災・感電の原因**となります。

⚠ 注 意

- 器具に表示された電源電圧の± 6% 以内で使用してください。**火災・感電の原因**となることがあります。
- 器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示にしたがって正しい向きに取付けてください。**火災や落下の原因**となります。
- アース工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に行ってください。アースが不完全な場合は、**感電の原因**となります。

■取付方法 図は抽象化した共通図です

1.取付け前の確認。

- 電球の交換など器具の保守・点検の際にかかる力に十分に耐える様、取付け部の強度を確保してください。
- ボルトで取付る場合、取付面から15mm以内でボルトを出してください。

2.カバー、パネルを取り外す。裏面ポスター・ランプ交換参照

3.反射板を取り外す。

- 上下2箇所と中央2箇所のランプを取り外してください。裏面ポスター・ランプ交換参照
- 上下の反射板を固定している、反射板固定ネジを取り外し、反射板を外側にスライドさせて取り外してください。右図参照
- 中央反射板を固定している、反射板固定ネジを取り外し、反射板を取り外してください。

4.電源線を本体の電源穴に通す。

5.本体を取付ける。

- ボルトにナットで確実に固定してください。

6.電源線を本体の端子台に結線する。右図参照

- この時必ずアース端子を使用してD種接地工事を行ってください。結線が不十分な場合、漏電・感電の原因となります。

7.反射板を取り付ける。

- 上下の反射板を反射板受け具の内側にスライドさせて取り付け、反射板固定ネジで確実に固定してください。
- 中央の反射板を反射板固定ネジで確実に固定してください。

8.ランプを取付ける。裏面ポスター・ランプ交換参照

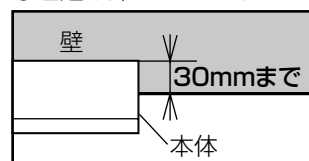
9.パネルを取付ける。裏面ポスター・ランプ交換参照

10.ポスターを取付ける。裏面ポスター・ランプ交換参照

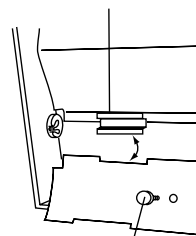
11.カバーを取付ける。裏面ポスター・ランプ交換参照

半埋込みの場合

- 埋込み深さ30mmまで



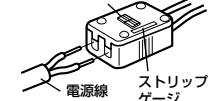
反射板受け具



反射板固定ネジ

電源線の外部被覆をストリップゲージに合わせて剥き取り、確実に差し込む

はずしボタン



Cuφ1.6 φ2.0専用

- 差し込みが不十分な場合接触不良により、**火災の原因**となります。
- 外す時は、電線ははずしボタンをマイナスドライバーなどで押し、電源線を引っ張って下さい。

ご使用前に、この説明書を必ずお読みの上正しくお使いください。 **保管用**

安全にご使用いただくために

⚠ 警 告

- 器具や電球（ランプ）を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。**火災・感電の原因**となります。
- 電球（ランプ）交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球（ランプ）を使用してください。指定以外の電球（ランプ）を使用すると、**火災や器具故障の原因**となります。
- 器具を改造しないでください。**火災・感電・器具故障の原因**となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電器店・工事に修理をご依頼ください。

⚠ 注 意

- 電球（ランプ）交換や、お手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**やけど・感電の原因**となることがあります。
- 電球（ランプ）と商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示にしたがって十分な距離をとってください。商品の退色だけでなく、**火災の原因**となることがあります。

■ポスター・ランプ交換

ランプ交換

- 1.カバー、パネルを取り外す。カバーの脱着・パネルの脱着参照
- 2.ランプ交換を行う。ランプの脱着参照
- 3.パネル、カバーを取り付ける。カバーの脱着・パネルの脱着参照

ポスター交換

- 1.カバーを取り外す。カバーの脱着参照
 - 2.パネルにポスターを両面テープ等で仮止める。
 - 3.カバーを取付ける。カバーの脱着参照
- ※ポスターはパネル面に全面貼り付け加工しないでください。
※全面貼り付け加工したアクリルなどをご使用にならないでください。
※1.5mm以上のものは挟めません。
- ポスターサイズ
幅1022×高さ1436mm
●有効画面 幅990×高さ1414mm

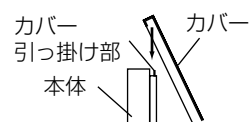
カバーの脱着

取り外し

カバー下部のカバー固定ネジを外し、カバーを上にもスライドさせて取り外してください。

取付け

本体上部のカバー引っ掛け部に、カバーを引っ掛け、カバー下部に、カバー固定ネジをはめて取付けてください。



カバー・パネルには上下があります、表示シールに従い取付けてください。

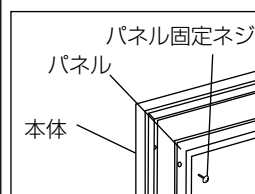
パネルの脱着

取り外し

パネル固定ネジを外し、パネルを本体から取り外してください。

取付け

パネルを本体に被せ、パネル固定ネジで固定してください。



ランプの脱着

取り外し

90度ランプをまわして取り外してください。

取付け

ランプのピンとソケットの溝を合わせて差し込んでください。90度ランプをまわして固定してください。

●ランプの交換は、電源を切り器具の温度が下がってから行ってください。点灯中や消灯直後は、やけどや感電の原因となることがあります。

●ランプ交換の際には、本体表示にしたがって指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると、火災の原因となることがあります。



■器具の寿命

- 照明器具には寿命があります。設置して10年（使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が短くなります。

■器具の点検

- 1年に1回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、**火災・感電・落下の原因**になります。

■器具のお手入れ

- 汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行なってください。**感電・やけどの原因**となります。石鹸にひたした柔らかい布を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・変質の原因**となります。

■器具の保証

- この商品の保証期間は1年間です。ただし、安定器は3年間です。ランプ・グロー点灯管等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログ及びホームページの最新版をご参照ください。
- 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。
- 弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お客様相談窓口

マックスレイ株式会社

<http://www.maxray.co.jp>

東京 03-3791-2711

大阪 06-6967-0123

名古屋 052-252-9556

福岡 092-431-7824